

振動試験機（機器利用）の利用にあたって

作成 2025年5月1日

都産技研(本部)では、恒温槽付振動試験機（以下、恒温）と小型振動試験機（以下、小型）が機器利用できます。ご利用にあたり準備いただく事柄をまとめております。なお、加速度ピックアップを用いる共振点探査試験や以下Ⅰ～Ⅲの条件を満たさない試験については直接担当の職員まで相談してください。

Ⅰ.試験機の利用に必要な情報

① 試験規格などの試験条件（下記の項目が決まっていない場合は担当職員に相談してください）

- 種類（例：ランダム振動試験、正弦波振動試験など）
- 加速度、速度、変位
- 振動数範囲
- 加振方向
- 加振時間（掃引時間、掃引速度、掃引回数）

クライアントとよく相談して
決定することを推奨します。

※次の試験規格は依頼試験で実施します。担当職員に相談してください。

・JIS-D-1601 ・JIS-E-4031 ・JIS-E-3014 ・JIS-Z-0200 および Z-0232（預かりのみ）

② 試験機の選定（以下の表から選択してください）

略称	最大加振力	振動数範囲	最大搭載重量	加振方向	備考
恒温	4kN	5Hz～300Hz	30kg（治具含む）	垂直のみ	恒温槽の運転は要相談
小型	8kN	5Hz～500Hz	50kg（治具含む）	垂直、水平	垂直、水平同時加振は不可

③ 供試品の試験機への取付方法（以下の項目から選択してください）

- ・都産技研の加振テーブル・各種治具を利用（貸出し無料）
条件に合ったものを選定してください。
- ・自社の治具を利用
試験機のホームページにある締結部の図で試験機と締結可能か確認してください。

④ 供試品の重さと大きさの範囲（範囲外の供試品は担当職員に相談してください）

- 10Kg以下であること
- 治具の取付面積に収まる大きさであること
- 全体(供試体+治具)の重心を試験機を中心に合わせること

Ⅱ.都産技研の加振テーブル・各種治具

加振テーブル・各種治具に供試品を締結するには、下図に示すようにインターフェース_治具（以下、IF 治具）が必要です。IF 治具はお客様ご自身で用意してください。加振テーブル・各種治具の写真・図面は、試験機のホームページにて確認できます。

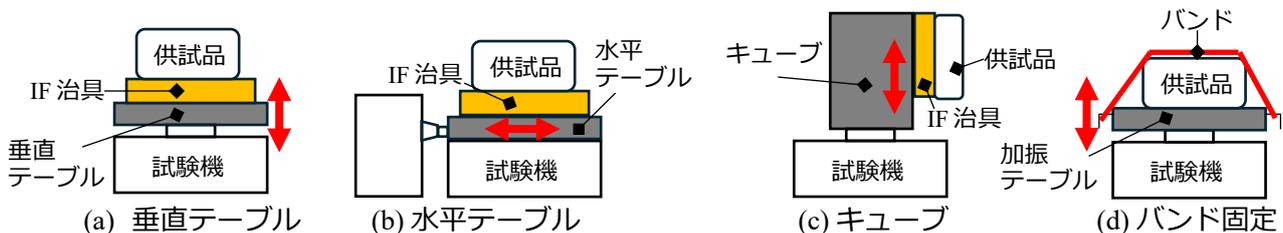


図 試験機への取付イメージ（赤矢印は加振方向）

加振テーブル・各種治具の利用に対する留意事項

- IF 治具は、供試品が実際に使われる環境を模擬した構造としてください。
- 加振テーブル・各種治具と IF 治具および供試品は、六角穴付きボルト等の金属部品で締結してください。なお、IF 治具と供試品の締結が実環境で金属ではない場合は、その限りではありません。やむを得ず加振テーブル・各種治具と供試品をバンド等で締結する場合は担当職員に相談してください。
- IF 治具は、母材を金属とし、厚み 5mm 以上としてください。
- IF 治具は、なるべく一体物で製作してください。
- IF 治具は、なるべく多くの締結部品数で各種治具に装着できる構造に加工してください。
- 長さ 30mm 以上の六角穴付きボルトが必要な場合は用意してください。

Ⅲ.技術相談、予約、試験実施の手順

- ① 初回は担当職員へ相談してください
- ② 試験機を予約
初回はメール予約、2 回目以降は予約サイトの利用が可能です。その際、必要に応じて加振テーブル・各種治具や瞬断検出器も予約してください。
- ③ IF 治具の製作
- ④ 予約した試験日に来所し申込手続きと試験実施
担当職員にご利用カードの提出と利用時間を申告してください。
—加振テーブル・各種治具の試験機への取付・取外しや試験機の方向替えは担当職員が実施します。
(別途、機器調整準備料金を頂きます)
—試験条件はお客様ご自身で試験機に入力してください。
(入力方法が不明な場合は機器利用指導料金を別途頂き説明いたします。)
- ⑤ 料金の支払い
現金、クレジットカード (VISA、Master Card、UC、JCB、アメックス、他 2 社) が利用できます。
なお、クレジットカード払いの場合、領収書の宛名は「カード名義人」になります。

Ⅳ.その他

- ① 供試品の運送に宅配便を利用する場合は、事前に担当職員に申告してください。必ず試験前営業日までに到着するよう発送してください。
[〒135-0064 江東区青海 2-4-10 都産技研 (本部) 実証試験技術グループ 製品強度分野 担当職員宛]
また、当センターからの発送は着払いとなります。なお、包装貨物の振動試験を実施する場合は、宅配便の利用は推奨しません。
- ② 無料の駐車場がございます。ご利用の際は駐車券をお取り頂き、お帰りの際に受付に精算処理をして頂きます。(夜間の駐車は原則お断りしております)
- ③ 予約の変更やキャンセルは無料で承ります。ただし、3 回以上のキャンセルはご利用できなくなる場合があります。
- ④ 各種 Q&A は、試験機のホームページにて確認できます。

都産技研 実証試験技術グループ 製品強度分野 振動・衝撃担当
相談・問い合わせ先：strength@iri-tokyo.jp (“@”をアットマークに置き換えてください)